

こども相談室

子どもの病気 Q&A

夜間や休日に医療機関を受診するとき

夜間や休日にお子さんが急に病気になったとき、病院やかかりつけの診療所が休診で困った経験をされたことがあると思います。そんなとき、こども急救電話相談があります。どんな時に医療機関を受診した方がよいのか、様子を見て大丈夫なのか、看護師や小児科医が電話でアドバイスをしています。午後7時から10時までの3時間ですが、1日30件近い相談が寄せられています。そんな中で、相談の多い子どもの症状とその見方について少しまとめてみました。



Q 熱が出たらどうするの？

A せき、鼻水、下痢、嘔吐がひどく、食欲がなくて水分も十分取れずぐったりしている時には医療機関に受診した方がよいでしょう。ただし、3か月未満の乳児の場合、熱が高い時には重症の感染症が疑われます。できるだけ早く受診しましょう。熱が高くても頭がおかしくなることはありません。熱だけで他の症状がなく元気だったらあわてて医療機関に受診する必要はないでしょう。

Q 嘔吐や下痢をしたらどうするの？

A 強い腹痛を伴って、吐いたものの中に血液や胆汁（緑色の液体）が混ざる時、便の中に血液や粘液が混ざる時は、早めに医療機関を受診しましょう。水分が十分とれず、おしっこが半日も出ない時、ひきつけたり、意識がぼんやりしたりしている時には、医療機関へ行ったほうがよいでしょう。また、頭を強く打った後24時間以内に、はき始めたときも早めに受診しましょう。

Q 咳が出たらどうするの？

A 何度も咳込んでどしたり、呼吸が苦しそうになって、ゼイゼイしたり、呼吸がはやく、顔色が悪く、口の周りが青くなっているとき（チアノーゼ）、息を吸うときに肩を上下させ、肋骨の上や間をペコペコさせる呼吸（陥没呼吸）をしているときは早めに医療機関を受診しましょう。

Q ひきつけたらどうするの？

A けいれんが5分以上続く時、止まてもすぐに繰り返したり、意識がはっきりしない時には、早く医療機関を受診した方がよいでしょう。救急車をお願いしてもよいでしょう。



こども急救電話相談

受診した方が良いのか、様子をみても大丈夫なのか看護師や小児科医が電話でアドバイスします。

プッシュ回線の固定電話・携帯電話からは **局番なしの#8000**

銚子市及び旭市の一部（旧飯岡町・旧海上町）の地域からは **043(242)9939**

相談日時は、毎日・夜間 **午後7時～午後10時**